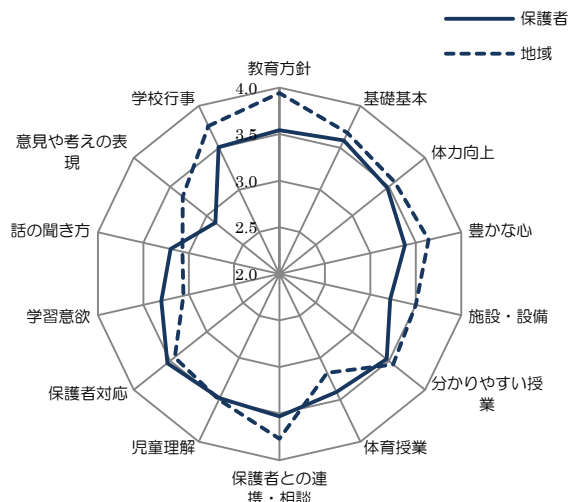


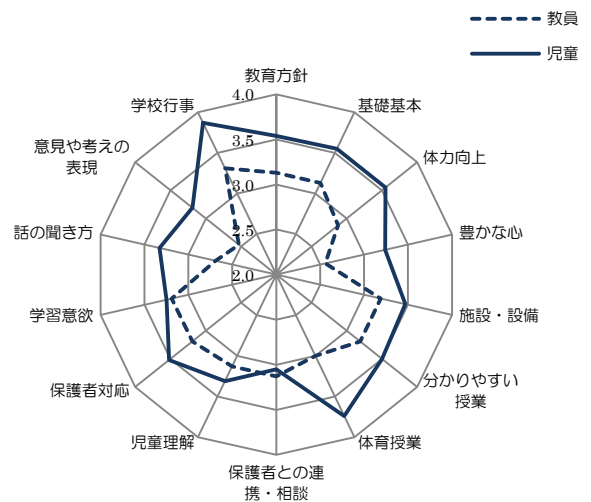
学校評価の集計結果と考察について

22年度の本校の学校評価実施に際しましては、皆様にご協力いただきまことにありがとうございました。以下に結果を報告させていただき、学校改善に生かすよう方向性をお示しいたします。なお、自由記述欄にご記入いただいたご意見については、「23年度の対応策」に含ませていただきました。〈回収したアンケートの実数は、地域の方20名（50%）保護者の方238名で（80.4%）の回収率でした。〉

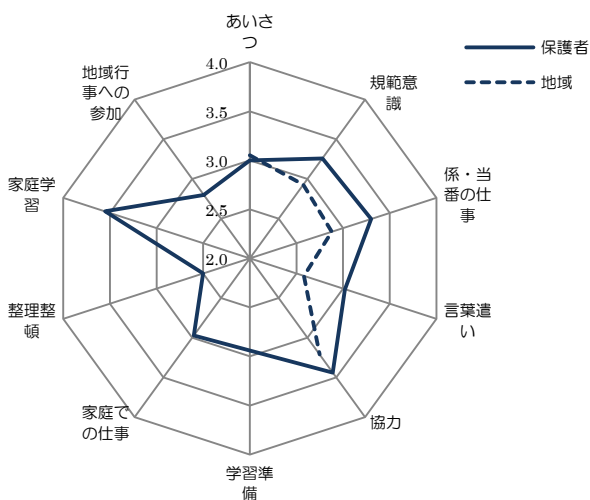
学習指導 地域・保護者



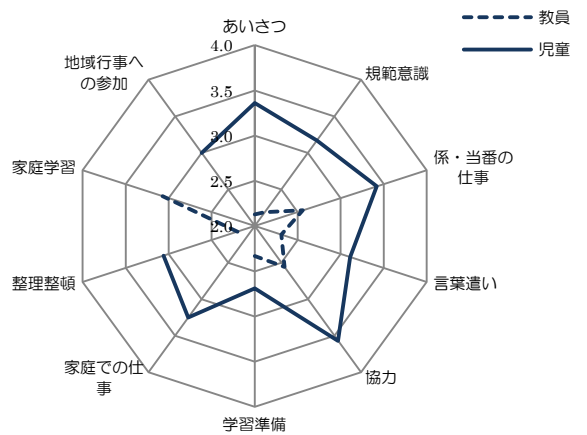
学習指導 児童・教員



生活指導 地域・保護者



生活指導 児童・教員



<学校評価集計結果の検証と次年度に向けての対応策>

学校評価アンケートの項目の中で、特徴的なことや、課題としていきたいことについて、検証してみました。同時に、来年度に向けての対応策をお示しします。

○22年度の取組 ★成果や課題 ◎23年度に向けての対応策

<子どもの学習の定着について>

○学習指導員、ティーチングアシスタント、理科専科教員などの人的な資源を有効に活用し個別指導、習熟度別指導等を取り入れました。少人数指導、ティームテーチングによる指導の充実を図り、思考力・判断力・表現力など育成に努めてきました。

★算数科の少人数指導において考え方をノートにまとめる活動をとおして、自分の考えをもち、説明できるようにするなどの授業の積み重ねを行ってきました。また、学力の2極化や学習意欲の低下などに対応するため「水曜・土曜まなべえ学習支援教室」で、算数科の補充的な指導を行い、確実な成果を上げることができました。

◎授業全般において来年度も「学習のための5つの約束」のさらなる徹底を図ります。「学力向上を図るための調査」や単元ごとの確認テスト等の分析を行い「授業改善推進プラン」を作成します。それをもとに「指導と評価の一体化」をより一層推進させ、継続的に指導方法の改善・充実を図ります。

<子どもの表現力について>

○コミュニケーション能力については、これまで国語科や体育科の校内研究の中で「伝え合い」「かかわり合い」について取り組んできました。毎年実施する学芸会の中では、表現力を育むことができるよう努めて指導しました。

★自分の思いを相手に伝えることが上手になってきた児童が増えた反面、自分の思いを伝え切れないという児童も見受けられます。

◎教育活動全般を通じて、意図的に「話し合い」「伝え合い」の場を設定し、子どもたちのコミュニケーション能力などを高める指導の継続を行います。

<子どもの体力・食育について>

○2年間にわたり、体育科を中心とした校内研究を行った結果、児童の運動量が増え、体育の授業だけでなく、活発に運動に取り組む姿が見られるようになりました。また、全校で外遊びの奨励を行い、なわとび集会や持久走週間などの中での活動も充実してきました。

★本校は、市内小学校においても給食の残菜がとても多いため、2学期より東京医療保健大学の学生により「残菜調査」や「栄養指導」などを行っています。食育についての正しい理解を深め、望ましい食習慣を養うことを含め基本的な生活習慣の定着が課題です。

◎体育科における授業改善の継続、外遊びの徹底、食育の推進により、児童の体力・運動能力の向上を引き続き図っていきます。

<家庭学習・学習準備について>

○学年を単位として宿題を出したり、連絡帳に学習準備について記入させたりするなどのことを行い、家庭学習を促してきました。

★一部の児童に、継続した宿題や学習用品の忘れ物が見られ、学習に支障が出てしまうような場面がありました。

◎学年を単位として、宿題だけでなく児童が主体的に取り組めるよう、また「生活リズム表」(学習準備項目を含む)を活用し、さらに家庭と連携を密に取り合い、忘れ物がないよう「家庭学習」の習慣づくりができるよう連携を取りながら行っていきます。

<思いやりや言葉づかいについて>

○今年度は学級指導中心に「相手のことを思いやる言葉づかいやかかわり方」などについては、道徳や特別活動または、場面場面で指導を重ねてきました。

★アンケートの記述の中でご指摘もあるように、思いやりや言葉づかいに課題が残る児童が見られます。

◎「東京都人権尊重教育推進校」として、児童一人一人に人権感覚を身に付けさせ、道徳教育や特別活動、読書活動など、さまざまな体験活動の充実を進めながら「豊かな心」を育てていきます。また、学級指導を中心に「言葉づかい」「人とのかかわり方」など、家庭と連携を取りながら進めます。

<あいさつ・決まりを守ることについて>

○「あいさつ」運動を行い、学校と家庭・地域と連携を取りながら進めてきました。また、生活指導を中心に「規範意識」についても指導を重ねてきました。

★今年度の取組の成果で、保護者や地域の方より「あいさつ」のできる児童が増えてきたとの報告を受けます。さらに、一人一人の児童が「自ら進んで元気のよいあいさつ」ができるようにしていくことが望まれます。また、「決まりを守る」ことに対する意識が低いという実態が一部の児童に見られます。

◎学校を中心とし、家庭、地域と連携を取り合い、継続した「あいさつ」指導の継続を行います。日頃お世話になっている地域の方々やあそべえ校庭開放の担当者を全校朝会で紹介し、あいさつが元気よくできるようにするなど、さまざまな場面で具体的な指導を繰り返していきます。「決まりを守ること」に対する意識を高め、実践できるよう校内生活指導を中心に、保護者や地域・井之頭学童クラブやあそべえとの連携を図りながら進めていきます。

<自由記述欄に記入していただいたご意見>

<学習面>

- 日本語もきちんと使えないのに、なぜ英語を小学校で学習するのでしょうか。
- 英語教育とコミュニケーション能力を身に付ける教育に力を入れてほしいです。
- 児童が集中して授業を聞く態度が学年・クラスによってばらつきがあるように思う。
- 宿題が少ないように思われます。
- 来年のセカンドスクール7泊8日の長さは、親としてやや不安があります。

- ・ 外国語活動のねらいは、主としてコミュニケーション能力の素地を養うことです。大切なことであると考え本校は2年間「武蔵野市教育委員会外国語活動推進校」とし先進的に取り組んできました。これからの時代にふさわしいコミュニケーションのとり方を考え今後も実践を続けていきます。
- ・ 「学習のため5つの約束」に基づき、学校規律の徹底を図ります。
- ・ 学年を一つの単位として、宿題だけでなく児童が進んで家庭学習に取り組めるようご家庭と連携を取りながら「家庭学習」の習慣づくりを進めます。
- ・ 実施前は、ご不安に思われる保護者もおいでかと思えます。セカンドスクールは親元を離れ多くの人々や自然とのかかわりの中で、日常では体験できない活動を行うことができます。事前に担任と密に連携をとらせていただきますので、ご安心ください。

<健康・体力面>

- 休み時間積極的に体を動かすことができるような取組を全力で行うといいです。
- 夏のプールは、日よけネットなどはってほしいです。
- 昼食後は、歯ブラシを持たせたいです。

- ・ 休み時間は全校で校庭に出るよう徹底し、なわとび集会や持久走週間などを充実して実施します。
- ・ 構造上、延長して日よけネットをはることはできませんが、長袖の水着の使用を認めるなどの配慮で対応しています。
- ・ 衛生管理上、全校での取組はしていませんが、個人で必要な場合には行って結構です。

<生活指導面>

- 言葉遣いの悪さが気になります。
- 「心の教育」について学校全体で取り組んでいる様子が見えてこないです。

- ・ 道徳教育や学級指導を中心に、また、さまざまな体験活動の中で、「思いやりの心」「言葉づかい」を育てていきます。同時に「東京都人権尊重教育推進校」の取組として児童に人権感覚を身に付けさせていきます。

<施設・設備面>

- 本校には、冷房がつかないのでしょうか。
- ブーメランホールに自由に本を読めるスペースをつくってはどうか。

- ・ 23年度の秋までに設置する予定です。
- ・ 23年度は3階の図書室の改修を予定しています。より充実した読書環境の中で児童が読書をすることができます。「ブーメランホール」についてはその他有効活用できるよう、今後検討してまいります。

<給食>

- 来年度から「食育」にも重点的に取り組むとのこと。給食を完食するとシールをいただくなど、達成感を味わえるような取組があるといいと思います。

- ・ 本校の大きな課題でもある残菜の多さに取り組むため、現在、東京医療保健大学の学生により「栄養指導」や「残菜調査」を行い、児童が給食を残さずに食べられるよう、行っています。今後も家庭と連携して望ましい食習慣の確立を図ります。

<その他>

- 学期始めに配布される「学校行事」などH・PのPDFなどで閲覧することは難しいでしょうか。

- ・ 主な学校行事をHPに掲載できるよう検討していきます。

<地域の方々より>

- 子どもたちや学校の様子をよく知ることが青少協の活動の意義を考えるヒントになると改めて感じています。
- 「探鳥会」に参加されている子どもたちを拝見していると、野鳥だけでなく自然が好きで、とても元気な明るい、子どもたちが多いです。
- 探鳥会等で学校の様子をみせてもらっています。学校教育の成果をみせてもらっています。
- 花壇の花がきれいで、校内は整理・整頓され掃除が行き届き、児童が勉強しやすい環境が整っています。
- 「水曜・土曜まなべえ」が実施され、大変ありがたいことです。